



No. 2789

2016-2017年度

会長 松村 秀一

幹事 橋爪 誠治

R広報委員長 上野山栄作

有田

第2640地区

例会日 毎週木曜日 12:30
 例会場 紀州有田商工会議所6F
 〒649-0304
 事務所 有田市箕島33-1
 紀州有田商工会議所2F
 有田ロータリークラブ
 Tel (0737) 82-3128
 Fax (0737) 82-1020

創立 昭和34年6月15日
 ホームページ <http://www.aridarc.jp>
 e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

Rotary



～有田ロータリークラブ目標～

親睦を深め

ロータリーライフを楽しもう



次回のお知らせ

- 平成28年7月21日 第2790回
- ・委員会活動計画の発表
 - ・予算・決算の審議
 - ・皆出席表彰
 - ・ソング：「それでこそロータリー」

本日のプログラム

- 平成28年7月14日 第2789回
- ・委員会活動計画の発表
 - ・ソング：「我らの生業」

前回の報告（第2789例会）

開催日 平成28年7月7日(木)

点鐘 (松村会長)

ゲストの紹介 (井上親睦活動委員長)

ゲスト:

ガバナー補佐 丸山 信仁 様(御坊RC)
 有田南RC 会長 坊岡 進 様、幹事 田井 伸幸 様
 有田2000RC 会長 樋口 明 様、幹事 上野 祥弘 様
 (株)有田タイムス 的場 吏香 様
 和歌山特報社 社長 榎井 美重子 様

新旧会長・幹事バッジ引継



新旧会長、幹事のバッジ引継式を行いました。

中元直前会長から松村会長へ、上野山(栄)直前幹事から橋爪(誠)幹事へ。



記念品授与



松村会長より、中元直前会長、上野山(栄)直前幹事に記念品が渡されました。

謝辞

(脇村重徳君)



中元直前会長、上野山栄作直前幹事、この1年間、クラブ運営の先頭に立ってご苦勞をいただき誠に有難うございました。クラブを代表して一言御礼を申し上げたいと思います。

皆さんご承知の通り、中元年度のクラブターゲットは、「奉仕の理想車を走らせよう！！」でありました。これは個人的には

こう解釈しております。すなわち、奉仕の理想車の運転席には中元会長、助手席には上野山幹事が座り、目的地に向かってハンドルやアクセルを操作します。私たち会員は、エンジンや車輪など車を動かす原動力になります。そしてこの運転操作と車の原動力とをうまく噛み合わせながら、「奉仕の理想」に一歩でも二歩でも近づいて行こうということだと思います。

その運転手である中元会長は、クラブ運営の長として不可欠なリーダーシップとマネジメントをバランスよく発揮させながら方向を定め、また助手席の上野山幹事は、中元

会長の運転に必要な情報を提供することで互いに緊密に連携し、クラブ運営の手綱をしっかりと握ってくれました。その結果、私たちは改めてロータリーの「魅力」を実感するとともに、クラブの「活力」や会員の「行動力」も遺憾なく引き出され、数多くの有意義な奉仕活動に結びつきました。

戦国武将武田信玄が、その生涯を通じて残した多くの名言の中の一つに「およそ軍の勝利、五分をもって上となし、七分を中となし、十分をもって下となす」という言葉があります。これは、大勝すれば必ず驕りが生じる、七分程度の勝利は怠慢を生む、五分程度の勝利は次の励みに繋がるから最も望ましいという戦における戒めではありますが、言い換えれば、地味ながらも着実に結果を積み重ねていくことこそが、最終的には大きな成果につながるという意味になります。この1年、中元会長、上野山幹事の下で地道に実施してきた一連のロータリー活動もまた然りであり、必ずや我がクラブの発展と会員の成長に資するものであると確信しています。

結びとなりますが、お二人の今後ますますのご健勝とご活躍をご祈念申し上げ、謝辞とさせていただきます。有難うございました。

会長就任挨拶



有田ロータリークラブ
松村 秀一 会長

4月に熊本県を震源とする最大震度7を記録する大規模な地震が断続して発生し、大きな被害をもたらされました。亡くなられた方々に心から哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様ならびにそのご家族の方々に、心よりお見舞い申し上げます。皆様の安全・安心と一日も早い復旧、復興をお祈りいたします。

さて、今日から1年間貴重な経験をさせていただけることを会員の皆様に感謝申し上げます。

60年近い歴史と伝統のある有田ロータリークラブの会長を務めさせていただきます。とても光栄ですが、その責任の重大さを痛感しております。幸い、橋爪誠治さんというパートナーを得ることが出来ました。また経験豊富な会員やバイタリティー溢れる職業人に理事・役員になっていただきました。心強い限りです。

昨年度は中元会長のクラブ・ターゲット「奉仕の理想車を走らせよう」のもと、親睦活動と奉仕活動を積極的に展開されました。有田ロータリークラブはロータリーに熱心

な会員ばかり集まっているとつくづく感じました。会員の皆様は忙しいにもかかわらず楽しみながら活動されています。そのため実り多い結果がでていると思います。昨年度は会員も増え嬉しく思っております。

2640地区においても成川守彦パストガバナーは諮問委員会と研修委員会に、上野山栄作君は地区の社会奉仕委員会に入っております。

この素晴らしい有田ロータリークラブですが、クラブの弱点をあえて申しますと、会員数がやや少ないということでしょう。

さて、国際ロータリーの会長はジョン ジャーム 氏です。会長テーマは「人類に奉仕するロータリー」です。ロータリーはインターナショナルの組織ですから、世界中の人に奉仕するということです。

2640地区のガバナーは福井隆一郎氏です。地区の活動方針は「対話から新たな一歩へ 共に楽しむロータリー」です。2640地区が長いトンネルを抜けだして新たな一歩を歩み出そうとしている今、できるだけ多くの会員同志の対話が必要です。様々な職業を持った有能な地域のリーダーの意義深い考え、アイデアを広く共有することが大切です。当然個々の考えは様々です。それをロータリーの奉仕の概念で結びつけて、切磋琢磨することによって社会に奉仕し、ひいては各会員に恩恵を与えています。それには、全てがガラス張り、正々堂々とした行動をとらなければなりません。我々がこの素晴らしいロータリー活動に誇りを持って進め、広く地域社会にアピールすることにより、色々な奉仕活動に結びついていきます。未来に向かって、前を向いて進めていきましょう。— 国際ロータリー第2640地区のロータリアンの笑顔が満ちています。— とあります。

有田ロータリークラブは常に前に進んで来ました。地区の活動方針を少し変えて、今年度のクラブ目標を『親睦を深めロータリー・ライフを楽しもう』とします。

親睦という言葉はロータリーに於いて世間一般の意味と少し違うようです。“親睦はロータリー運動そのものではなく、ロータリーという植物が根をはり、成長するためにどうしても必要な、最上の土壌に過ぎないのである”。と度々耳にします。ロータリー運動の実体を見事に表した言葉として、[入りて学び、出でて奉仕せよ Enter to learn, Go forth to serve]と言う言葉があります。世の中のあらゆる有用な職業から選ばれた裁量権を持った職業人が、一週一回の例会に集い、例会の場で、職業上の発想の交換を通じて、分かち合いの精神による事業の持続性を学び、友情を深め、自己改善を計り、その結果として奉仕の心が育まれてきます。この例会における一連の活動のことを[親睦]と呼ぶのです。様々な業種の会員が毎週開かれる例会に集って、お互いが師となり徒となって、奉仕の心を学び自己研鑽を重ねます。それをロータリー運動の一つの柱と考えて、それを達成するために試みられる、ロータリアン同士の真の友情に裏打ちされたあらゆる活動のことを、ロータリーでは[親睦]と定義付けているのです。

この親睦と奉仕はロータリー・ライフを支える大きな2本の柱です。親睦はクラブの例会に集うことが基本であります。そしてそのクラブ・ライフの中で奉仕の心が育まれま

す。奉仕は個々の会員が、家庭、職場、地域社会で行います。例会で高められた奉仕の心を持って、それぞれの家庭、職場、地域社会に帰り、奉仕活動を実践します。これが理想とされるロータリー・ライフです。

毎週の例会でのクラブ内の親睦のみならず家族間、また他クラブ会員や地域の人々と知り合い、そして友情を増進するような活動を目指します。レクリエーションや社交的活動だけでなく対外的な奉仕活動、各委員会活動、IDMやロータリーカレッジなどの会議や研修会においても、楽しみながら親睦を深められればと考えています。

「ロータリーの4つのテスト 言行はこれに照らしてから」こちらの壁にも掛けてあります。この中の3つ目は「好意と友情を深めるか」です。ロータリー・ライフの様々なシーンで「もっと好意と友情を深められないか」を考えたいと思います。楽しいクラブ・ライフそして楽しいロータリー・ライフであれば会員増強も容易になるでしょう。

私がロータリーに入会後、分かってきたことはクラブ奉仕と社会奉仕、青少年奉仕などはボランティア活動といえます。しかしながら職業奉仕だけは少し違います。ロータリークラブの良い所はこの職業奉仕という言葉に集約されています。ほとんどの人は生活の大半の時間を仕事に費やしています。職業のキャリアを始めた早い時点でこのロータリークラブの職業奉仕という哲学に触れることができればその人生はとても素晴らしいものになると思います。残念ながらロータリークラブに入会する人は職業のキャリアが後半に入ってからまたは終わりに近づいてからの入会が多いと思います。若い人たちに入会してもらう良い方法はないかと考えていますがなかなか良いアイデアが浮かびません。困難なことだと思いますが、成功すればその成果は素晴らしいものとなるでしょう。

先月からそれぞれの委員会が会議を開き、委員会の活動計画を練って頂きました。7月3日にはすでに有田川クリーン作戦に参加し実践して頂きました。委員会活動でこころがけて頂きたいことはロータリーを楽しむということです。なににないを「せなあかん」でなく、なににないが「できる」と考えて頂きたい。「卓話せなあかん」から「卓話できる」。義務でなく権利であるとお考え頂きたいと思います。皆様は日々職場で自ら率先して仕事をこなしておられると思います。それと同じようなことをクラブ・ライフの中で職業としてではなくボランティアとして行なって頂きたいと思っております。

まだまだ未熟者でございます。ご指導ご鞭撻よろしくお願ひします。

最後になりましたが、本日は大変お忙しい中、新聞社の和歌山特報社様、有田タイムス様、御坊ロータリークラブからガバナー補佐の丸山信仁様、有田南ロータリークラブの坊岡会長、田井幹事様、有田2000ロータリークラブの樋口会長、上野幹事様、ようこそお越しく下さいました。来賓の皆様、そして会員の皆様1年間どうぞよろしくお願ひします。

幹事就任挨拶



有田ロータリークラブ
橋爪 誠治 幹事

2016-17年松村年度の幹事を拝命頂きました、橋爪誠治でございます。

私は有田ロータリークラブに加入させて頂き3年半が経ちました。幹事の依頼を松村会長より頂いたのは、名誉なことではありますが、伝統ある有田RCの幹事職を受けるには、年齢的にも、ロータリー歴においても、若輩もの私には正直荷が重いと思っております。しかし、この3年半、有田ロータリークラブで感じた会員みなさんの熱心な姿勢と、お一人お一人からの優しさに触れて、こんな若輩ものでも会員のみなさんのお役に少しでもたてることが出来ればという気持ちで大役を受ける決意をしました。

立場が人をつくり、環境が人を育てると言ってもらえるように、私にとって挑戦の1年間が始まります。そして有田ロータリークラブにとっては58周年目が始まります。私にとって学びの多き1年になることでしょう。

クラブ運営を円滑に進めていけるように最大限の努力をしたいと思っております。至らない点多々あると思いますが、ご指導・ご鞭撻宜しくお願ひ申し上げまして、幹事就任の挨拶とさせていただきます。

幹事報告 (橋爪(誠)幹事)

◎ガバナー事務所より

- 1.2016-17年度ガバナー事務所開設のお知らせ
- 2.クラブ会員増強・維持委員長会議の案内 7/24(日)泉大津市テクスピア大阪にて開催
(嶋田(崇)会員組織委員長へ)
- 3.米山記念奨学会への2016年度上期普通寄付金のお願ひ
(成戸米山奨学委員長へ)
- 4.米山奨学生世話クラブ補助費の送金の案内

◎来週より2週連続で委員会活動計画の発表となります。各委員長様ご準備のほどよろしくお願ひ致します。

◎本日例会終了後は、この会場にて丸山ガバナー補佐様を交えクラブ協議会を開催致しますので、各委員長様のご出席よろしくお願ひ致します。

◎例会変更 (掲示)

ガバナー補佐挨拶

第2640地区
ガバナー補佐

丸山 信仁 様(御坊RC)

丸山ガバナー補佐より、当クラブの初例会にあたり、ご挨拶をいただきました。



正常化に向けて始動しつつあるように思います。これでもってロータリー活動ができるようになるのではと期待しています。簡単ではございますが、有田ロータリークラブ様の益々のご発展を祈念しましてお祝いの挨拶とさせていただきます。本日は、誠にありがとうございます。

出席報告 (児島例会運営委員)

本日の会員数27名
(出席規定免除会員9名)
出席会員数24名
(出席規定免除会員8名)

92. 31%

6/23 92. 00%

MU: 應地君

有田南RC会長挨拶

有田南ロータリークラブ 会長 坊岡 進 様



皆様、こんにちは。私は、今期有田南RC会長を拝命いたしました坊岡進と申します。隣は幹事の田井伸幸です。本日は有田ロータリークラブ様におかれましては、初例会を開催され、おめでとうございます。

心からお喜び申し上げますと共に、お招き頂きましたことに厚く御礼申し上げます。松村会長様、橋爪幹事様、ご就任おめでとうございます。この一年間存分に御活躍されますよう、お祈り申し上げます。有田RC様、有田2000RC様、有田南RCの3クラブが共に親睦を深め益々発展して、地域に貢献出来ますことを願っております。本日は誠にありがとうございます。

ニコニコ箱の報告 (上野山(捷)SAA)

松村君: 来賓の皆様ようこそ有田RCへお越しく下さいました。会員の方々には1年間貴重な経験をさせていただけることを感謝申し上げます。皆様、ご指導ご鞭撻よろしく願います。

橋爪(誠)君: 2016-17年度幹事を務めさせていただきます。会員の皆様どうか1年間よろしくお願い申し上げます。松村会長のサポートがんばります。ご指導ご鞭撻宜しくお願い致します。7/3有田川クリーン作戦ご参加ありがとうございました。ユニワールドの社員の皆様ありがとうございました。

丸山信仁様(ガバナー補佐): 1年間よろしくお願い致します。

有田南RC様: 御祝

有田2000RC様: 御祝

(株)有田タイムス様: 御祝

和歌山特報社 榊井美重子様: 新役員の皆さん、ご就任おめでとうございます。日ごろのボランティア活動に敬服しています。地域活性へも尽力を、少子化・高齢化、押し寄せる大波を力いっぱい振り払い元気で活動を展開して下さい。

石垣君: 松村会長様、橋爪(誠)幹事様、一年間よろしくお願い致します。

成川(守)君: 前年度中元会長様、上野山幹事様、ご苦労さまでした。今年度松村会長様、橋爪幹事様、よろしくお願い致します。

岩橋君: 松村会長、橋爪幹事、1年間よろしく。

上野山(英)君: 松村会長、橋爪幹事、一年間頑張ってください。

宮井君: 松村会長、橋爪(誠)幹事、理事の皆様、一年間ご苦労さんです。

嶋田(崇)君: 松村会長さん、橋爪誠治幹事さん、一年間ご苦労さまです。

橋爪(正)君: 松村会長、橋爪幹事御活躍をお祈りします。丸山ガバナー補佐よろしくお願い致します。有田南RC坊岡会長、田井幹事、有田2000RC樋口会長、上野幹事、ようこそお越し下さいました。

有田2000RC会長挨拶

有田2000ロータリークラブ 会長 樋口 明 様



まずは、有田ロータリークラブ様の初例会ご開催、心よりお慶び申し上げます。松村会長様、橋爪幹事様、ご就任おめでとうございます。また、本日の初例会にお招きいただき

まして誠にありがとうございます。本年度、有田2000RCの会長を拝命しました樋口明と幹事の上野祥弘でございます。どうかよろしく願い申し上げます。

有田ロータリークラブ様には日ごろ、大変お世話になっております。この場をおかりしまして御礼申し上げます。本年度は、より一層お世話していただきたい気分ですのでどうかよろしく願い致します。

さて、混迷を極めていました2640地区ですが、ようやく

中村君:松村会長、橋爪幹事、1年間よろしくお願ひします。

児島君:松村会長、橋爪幹事、一年間ご苦労さまです。
ゲストの皆様、ようこそ。

橋本君:新年度スタート、松村会長、橋爪幹事、一年間よろしくお願ひします。

井上君:今日でロータリー歴2年目となります。この1年で人間ひと回り大きくなった気がします。

中元君:会員の皆様、前年度の一年間誠にありがとうございました。松村会長、橋爪誠治幹事、がんばって下さい。

成川(雅)君:本年よろしくお願ひします。

酒井君:松村会長さん、橋爪幹事さん、一年間お世話になります。よろしくお願ひいたします。

上野山(栄)君:新しい1年の始まりです。本年度役員の皆様すばらしい1年となりますようご祈念申し上げます。有田南RC様、有田2000RC様、特報社様、有田タイムス様、ようこそお越し下さいました。

嶋田(ひ)君:会長様、幹事様、一年間宜しくお願ひします。

應地君:いよいよですね。

脇村君:松村会長、橋爪(誠)幹事、1年間よろしくお願ひします。頑張ってください。

上野山(捷)君:一年間、宜しく致します。

閉会・点鐘 (松村会長)

有田川クリーン作戦 平成28年7月3日(日)

今年はユニワールドの従業員さんも参加してくれ、総勢17名で有田川河川敷などを清掃しました。

